

(オプアウト告知本文)

当院で子宮体癌の手術を受けたみなさまへ

研究課題名：

院内がん登録 QI 研究のフィードバックによる医療の質改善活動の有効性の検証

研究責任者：

医療情報管理室 診療情報管理士 山口千春

本研究の意義と目的：

がん対策基本法が成立し、日本国中どこでも質の高いがん医療が受けられるようにする、「がん医療の均てん化」の推進が国の責務として定められました。まずは、実態の評価と進捗を把握する必要があります。そこで厚生労働省の委託事業として、国立研究開発法人国立がん研究センターで QI (Quality Indicator) 研究が行われています。

当院では、QI 研究の結果を基にがん医療の質の向上に取り組んでいます。この取り組みが効果を上げているかどうかを検証します。

本研究は、QI 研究について、各医療機関でどのように取り組んでいくかを考える資料となると考えます。

研究の対象：

子宮体癌の患者さんで、2019 年 1 月 1 日から 12 月 31 日、2023 年 1 月 1 日から 12 月 31 日の期間に当院で初めて「子宮がん」と診断され、手術を受けた方（他施設で診断された後、上記期間に初めて受診した方を含みます）

研究の方法：

研究期間：倫理審査承認日から 2027 年 3 月 31 日

情報の管理：千葉医療センターにおいて管理され、統計作成・分析が行われます。二重扉で施錠管理されており、昼間は入退室記録により、夜間休日は監視カメラにより、24 時間入退室が管理されています。使用するパソコンはパスワードを必要とし、離席時にはその都度、ログアウトをします。パスワードは英字・数字・記号を組み合わせた 8 文字以上で構成され、4 ヶ月ごとに変更し、一度使用したパスワードの使いまわしは行っていません。

研究に用いる情報：

院内がん登録データから個人情報を削除した情報（がんの部位、がんの組織の形、診断日、診断した施設等）

DPC データから個人情報を削除した情報（入院期間、手術の術式等）

個人情報の保護：お名前、住所、生年月日などの個人を判別できる情報は使用しません。

利益相反：特定の企業・団体の関与はありません。

お問い合わせ先：

対象から除外してほしい、対象かどうかを知りたい等、本研究に関するご質問等がありましたら下記連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

なお、お問い合わせへの対応は倫理審査承認日から 2027 年 3 月 31 日までとさせていただきます。

研究責任者：

医療情報管理室 診療情報管理士 山口 千春

お問い合わせ先：

〒260-8606

千葉市中央区椿森 4 丁目 1 番 2 号

独立行政法人 国立病院機構 千葉医療センター

医療情報管理室 診療情報管理士 山口 千春

電話：043-251-5311（内線 2886）